

Kinseido Publishing Co., Ltd.
3-21 Kanda Jimbo-cho, Chiyoda-ku,
Tokyo 101-0051, Japan

Copyright © 2014 by Robert Hickling
Misato Usukura

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced, stored in a retrieval system, or transmitted, in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording or otherwise, without the prior permission of the publisher.

First published 2014 by Kinseido Publishing Co., Ltd.

Design: parastyle inc.
Illustrations: Yukiko Yuze

はしがき

English First Basic は、基本的な文法事項を、様々なタスク（活動）を通して学ぶことができる教材で、比較的易しいレベルの単語や構文が使われているため、英語に苦手意識を持っている人であっても無理なく学習を進めることができます。国際的スポーツ用品メーカーの日本支社へ転勤してきた2人のアメリカ人（ケイトとビル）が、日本人の同僚（ミキとヒロ）と会社の内外で様々なことを体験する様子が15ユニットに渡って描かれています。彼らの物語を読み進めながら、英語を聞いたり、読んだり、話したり、書いたりする活動を通して、英語の力を伸ばします。

各ユニットは以下の6つのセクションで構成されています。（ ）内は活動時間の目安です。

Listening Warm Up

- A** イラストを見ながら短めの英文を聞いて、簡単な問いに答えます。（5～10分）
- B** 50～60語の英文を聞いて、True/Falseの問題に答えます。（5～10分）

Conversation

- A** 会話を聞きながら空欄に入る語を埋めます。各ユニットでターゲットになっている文法項目を含んだ箇所が穴あきになっています。（5～10分）
- B** もう一度会話を聞いて、内容に関する質問（選択式）に答えます。（5～10分）
- C** ペアになって会話の音読練習をします。（5分）

Grammar Points

各ユニットのターゲット文法項目について、簡単な例文を提示しながら日本語で説明します。また、このセクションの冒頭に基本例文を3つ示していますので、文法に苦手意識を持っている人はまずはこれを覚えましょう。（5～10分）

Grammar Check

- A** 選択式の文法練習問題。そのユニットのターゲット文法項目の理解を確実なものにします。（5～10分）
- B** 並べ替え中心の文法練習問題。英語の基本語順を身につけることを目指します。（5～10分）

Challenge Reading

- A** 100語程度の文章を読んで True/False の問題に答えます。（5～10分）
- B** もう一度文章を読んで、そのユニットのターゲット文法事項を含んだ英文を探します。文脈の中でどのようにその文法事項が使われているかを確認します。（10分）

音声ファイル無料ダウンロード ➡ <http://www.kinsei-do.co.jp/download/3970>



左記のアイコン表示がある箇所は、音声を上記 URL にて無料でダウンロードできます。自習用音声としてご利用ください。

- ▶ 上記 URL は検索ボックスでなく **アドレスバー（URL 表示欄）** に入力してください。
- ▶ PC からのダウンロードをお勧めします。スマートフォンなどからダウンロードする際、3G 回線環境ではダウンロードできない場合があります。



教室用 CD（Class Audio CD）に収録されている箇所には、左記のアイコンを表示しています。

Express Yourself

- A** 登場人物が自身について語っている50語程度の文章を読みます。後に続く**B**の準備として、ここではモデル文を確認します。(5～10分)
- B** **A**で読んだ文章を参考にして、自分自身について英語で表現します。どのような内容を盛り込むのか、どのような表現を使うのかについてもヒント(チェックリスト)が提示されますので、書くことが苦手な人でも取り組みます。(10分)

■ Express Plus

授業時間に余裕があるときに行う、あるいは宿題として課す活動。

Express Yourselfの**B**で書いた内容に関連することを、さらに英語で書きます。

以上のタスクを通じて、学生の皆さんに英語の楽しさを知ってもらえれば幸いです。

最後に、本書作成にあたり、金星堂編集部の皆様から多くのご助言、ご支援をいただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

著者一同

本書は CheckLink (チェックリンク) 対応テキストです。



CheckLinkのアイコンが表示されている設問は、CheckLinkに対応しています。CheckLinkを使用しなくても従来の通りの授業ができますが、特色をご理解いただき、授業活性化のためにぜひご活用ください。

CheckLinkの特色について

大掛かりで複雑な従来のe-learningシステムとは異なり、CheckLinkのシステムは大きな特色として次の3点が挙げられます。

1. これまで行われてきた教科書を使った授業展開に大幅な変化を加えることなく、専門的な知識なしにデジタル学習環境を導入することができる。
2. PC教室やCALL教室といった最新の機器が導入された教室に限定されることなく、普通教室を使用した授業でもデジタル学習環境を導入することができる。
3. 授業中での使用に特化し、教師・学習者双方のモチベーション・集中力をアップさせ、授業自体を活性化することができる。

▶教科書を使用した授業に「デジタル学習環境」を導入できる

本システムでは、学習者は教科書のCheckLinkのアイコンが表示されている設問にPCやスマートフォン、携帯電話端末からインターネットを通して解答します。そして教師は、授業中にリアルタイムで解答結果を把握し、正解率などに応じて有効な解説を行うことができるようになっています。教科書自体は従来と何ら変わりはありません。解答の手段としてCheckLinkを使用しない場合でも、従来の教科書として使用して授業を行うことも、もちろん可能です。

▶教室環境を選ばない

従来の多機能なe-learning教材のように学習者側の画面に多くの機能を持たせることはせず、「解答する」ことに機能を特化しました。PCだけでなく、一部タブレット端末やスマートフォン、携帯電話端末からの解答も可能です。したがって、PC教室やCALL教室といった大掛かりな教室は必要としません。普通教室でもCheckLinkを用いた授業が可能です。教師はPCだけでなく、一部タブレット端末やスマートフォンからも解答結果の確認をすることができます。

▶授業を活性化するための支援システム

本システムは予習や復習のツールとしてではなく、授業中に活用されることで真価を発揮する仕組みになっています。CheckLinkというデジタル学習環境を通じ、教師と学習者双方が授業中に解答状況などの様々な情報を共有することで、学習者はやる気を持って解答し、教師は解答状況に応じて効果的な解説を行う、という好循環を生み出します。CheckLinkは、普段の授業をより活力的なものへと変えていきます。

上記3つの大きな特色以外にも、掲示版などの授業中に活用できる機能を用意しています。従来の教科書としても使用はできますが、ぜひCheckLinkの機能をご理解いただき、普段の授業をより活性化されたものにしていくためにご活用ください。

▶CheckLink推奨環境

PC

- 推奨 OS
Windows XP, Vista 以降
Macintosh OSX 以降
Linux
推奨ブラウザ
Internet Explorer 8.0 以上
Firefox 3.0 以上
Safari
Opera
Google Chrome

携帯電話・スマートフォン

- 3G 以降の携帯電話 (docomo, au, softbank)
iPhone, iPad
Android OS スマートフォン、タブレット

▶CheckLink開発

CheckLink は奥田裕司 福岡大学教授、正興 IT ソリューション株式会社、株式会社金星堂によって共同開発されました。

CheckLink は株式会社金星堂の登録商標です。



CheckLink の使い方に関するお問い合わせは…

正興 IT ソリューション株式会社 CheckLink 係

e-mail checklink@seiko-denki.co.jp

Table of Contents

Pre-Unit	10
Unit 1 Welcome to Japan 動詞の現在形	12
Unit 2 That Sounds Like Fun 代名詞	18
Unit 3 We Leave on Friday Morning 時を表す前置詞	24
Unit 4 You Know a Lot About Trains 基本5文型	30
Unit 5 I Didn't Want to Leave 動詞の過去形	36
Unit 6 You're Working Late 進行形	42
Unit 7 I'm Sure He'll Understand 未来形	48
Unit 8 I'll Remember That 助動詞	54
Unit 9 Hiro Forgot to 不定詞・動名詞	60
Unit 10 How Have You Been? 現在完了	66
Unit 11 While They're Here 接続詞	72
Unit 12 How Was Tennis? 比較	78
Unit 13 What Do You Mean? 受動態	84
Unit 14 Well, What Are You Waiting For? 分詞 (現在分詞・過去分詞)	90
Unit 15 The Last Supper 関係詞 (関係代名詞・関係副詞)	96
付 録	
「基本例文」一覧	102
「不規則変化動詞」一覧	105

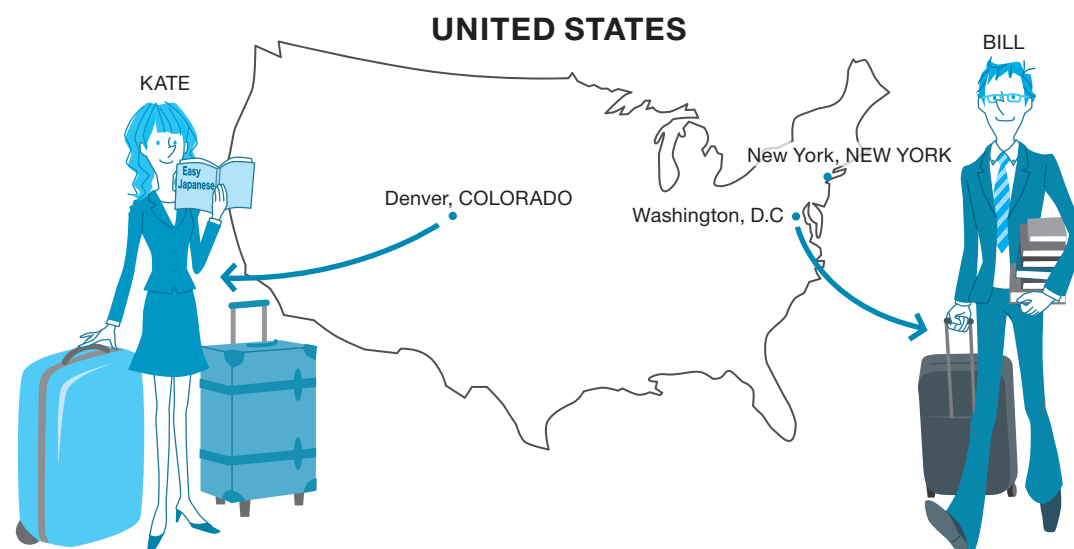
Check
Points

- ① この教科書の登場人物について、基本的な情報を理解しましょう。
- ② be 動詞と一般動詞の現在形を使った英文に慣れましょう。
- ③ 英語で自己紹介できるようになりましょう。

Listening Warm Up

- A** 以下のイラストは、この教科書の登場人物に関するものです。イラストを見ながら英文を聞き、内容が正しい場合は T を、間違っている場合は F を○で囲みましょう。

CheckLink DL 02 CD 02



1. (T / F) 2. (T / F) 3. (T / F) 4. (T / F) 5. (T / F) 6. (T / F)

- B** ビルとケイトについて紹介している英文を聞いて、1～3の内容が正しい場合は T を、間違っている場合は F を○で囲みましょう。

CheckLink DL 03 CD 03

1. Bill and Kate are on a business trip in Japan. (T / F)
2. Bill and Kate are professional athletes. (T / F)
3. GoSports manufactures sports equipment. (T / F)

Conversation

- ▶ 上司 (boss) の先導で、ケイトとビルが同僚たちの前で自己紹介をします。



- A** 会話を聞いて空欄を埋めましょう。

DL 04 CD 04

Boss: Good morning everyone. Let me introduce you to two new members of our sales team, William Blake and Katherine Jones. William and Katherine, (¹) (²) (³) a little about yourselves.

Kate: Hello everyone. (⁴) (⁵) (⁶) Katherine Jones. Please call me Kate. I'm from Denver, Colorado. This is my first time to be in Japan, and (⁷) (⁸) (⁹) to be here. *Yoroshiku onegaishimasu.*

Bill: Hello. I'm William Blake. (¹⁰) (¹¹) (¹²) Bill. I'm from Washington, D.C. Sorry, (¹³) (¹⁴) (¹⁵) Japanese. Please teach me. I look forward to working with all of you.

Boss: Thank you Kate and Bill, and welcome to the company. Well, (¹⁶) (¹⁷) (¹⁸) work.

- B** もう一度会話を聞いて、1～3の英文について、適切な語を選びましょう。

CheckLink

1. Bill and Kate belong to the (a. sales b. management) team.
2. This is Kate's (a. first time b. second time) to be in Japan.
3. Bill asks everyone (a. not to speak to him in b. to teach him) Japanese.

- C** クラスメートと組んで、3人の会話を声に出して練習してみましょう。

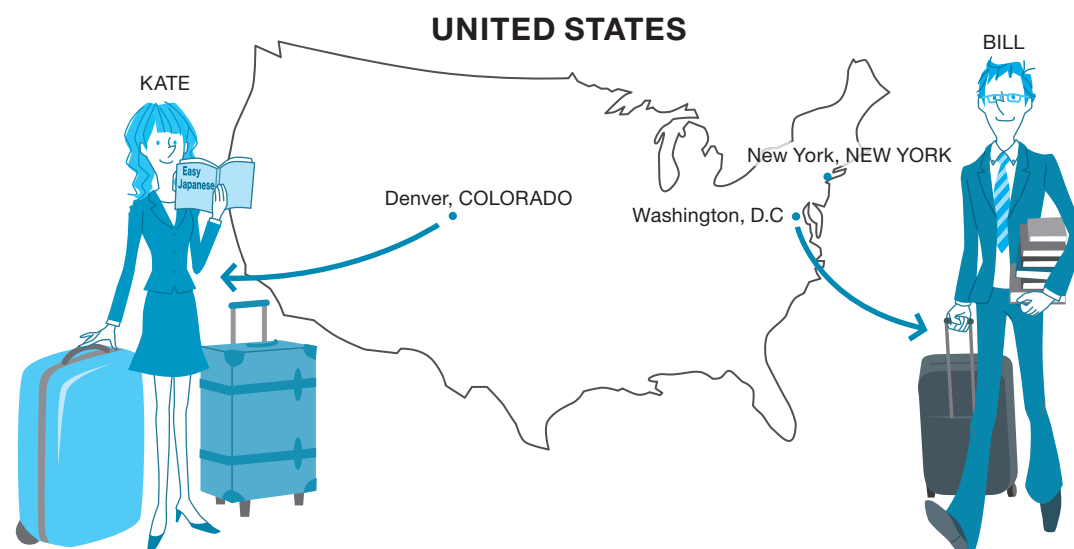
Check
Points

- ① この教科書の登場人物について、基本的な情報を理解しましょう。
- ② be 動詞と一般動詞の現在形を使った英文に慣れましょう。
- ③ 英語で自己紹介できるようになりましょう。

Listening Warm Up

- A** 以下のイラストは、この教科書の登場人物に関するものです。イラストを見ながら英文を聞き、内容が正しい場合は T を、間違っている場合は F を○で囲みましょう。

CheckLink DL 02 CD 02



1. (T / F) 2. (T / F) 3. (T / F) 4. (T / F) 5. (T / F) 6. (T / F)

- B** ビルとケイトについて紹介している英文を聞いて、1～3の内容が正しい場合は T を、間違っている場合は F を○で囲みましょう。

CheckLink DL 03 CD 03

1. Bill and Kate are on a business trip in Japan. (T / F)
2. Bill and Kate are professional athletes. (T / F)
3. GoSports manufactures sports equipment. (T / F)

Conversation

- ▶ 上司 (boss) の先導で、ケイトとビルが同僚たちの前で自己紹介をします。



- A** 会話を聞いて空欄を埋めましょう。

DL 04 CD 04

Boss: Good morning everyone. Let me introduce you to two new members of our sales team, William Blake and Katherine Jones. William and Katherine, (¹) (²) (³) a little about yourselves.

Kate: Hello everyone. (⁴) (⁵) (⁶) Katherine Jones. Please call me Kate. I'm from Denver, Colorado. This is my first time to be in Japan, and (⁷) (⁸) (⁹) to be here. *Yoroshiku onegaishimasu.*

Bill: Hello. I'm William Blake. (¹⁰) (¹¹) (¹²) Bill. I'm from Washington, D.C. Sorry, (¹³) (¹⁴) (¹⁵) Japanese. Please teach me. I look forward to working with all of you.

Boss: Thank you Kate and Bill, and welcome to the company. Well, (¹⁶) (¹⁷) (¹⁸) work.

- B** もう一度会話を聞いて、1～3の英文について、適切な語を選びましょう。

CheckLink

1. Bill and Kate belong to the (**a.** sales **b.** management) team.
2. This is Kate's (**a.** first time **b.** second time) to be in Japan.
3. Bill asks everyone (**a.** not to speak to him in **b.** to teach him) Japanese.

- C** クラスメートと組んで、3人の会話を声に出して練習してみましょう。

Grammar Points

まずはこれを覚えよう!

I'm from Washington, D.C. 「私はワシントン DC 出身です」
Patricia speaks French. 「パトリシアはフランス語を話します」
Call me Bob. 「私をボブと呼んでください」

● be 動詞の基本語順

主語 (誰が)	be 動詞	どうだ	
I	am	from Washington, D.C.	「私はワシントン DC 出身です」
You	are	very beautiful.	「あなたはとても美しいです」
This book	is	interesting.	「この本はおもしろいです」

[否定文] This book **isn't** interesting. 「この本はおもしろくありません」

[疑問文] **Is** this book interesting? 「この本はおもしろいですか」

● 一般動詞の基本語順

主語が He/She/It または単数の名詞の場合は、一般動詞に (e)s が付きます。

主語 (誰が)	一般動詞	何を／に	
I	like	pizza.	「私はピザが好きです」
Patricia	speaks	French.	「パトリシアはフランス語を話します」

[否定文] Patricia **doesn't speak** French. 「パトリシアはフランス語を話しません」

[疑問文] **Does** Patricia **speak** French? 「パトリシアはフランス語を話しますか」

● 命令文

動詞の原形から文を始めます。

Call me Bob. 「私をボブと呼んでください」

Let's have dinner together. 「一緒に夕食を**食べ**ましょう」

[否定の命令文 (禁止)] **Don't be** late. 「遅刻してはいけません」

Grammar Check

A () 内の a～c から適当なものを選び、○で囲みましょう。

CheckLink

1. **A:** This DVD (**a.** is **b.** has **c.** are) boring.
B: You're right. (**a.** We watch **b.** Let's watching **c.** Let's watch) something else.
2. **A:** Jack (**a.** breakfast doesn't eat **b.** don't eat breakfast **c.** doesn't eat breakfast).
B: I know. He (**a.** gets up **b.** doesn't get up **c.** isn't get up) early enough.
3. **A:** The bus leaves at 7:00 a.m. (**a.** Don't late **b.** Don't be late **c.** You don't late).
B: (**a.** Don't worry **b.** No worry **c.** You're not worried). I am never late.
4. **A:** Oh, no! I (**a.** am not having **b.** not have **c.** don't have) my textbook today.
B: Well, the class (**a.** doesn't start **b.** is start **c.** starts) for 15 minutes. You still (**a.** are **b.** have **c.** make) time to make copies of the next unit. Here, take my book. But (**a.** back **b.** be back **c.** you back) before the class starts.

B 例にならって下線部の間違いを指摘し、正しい情報に直しましょう。

[例] Pigs give us beef. 「豚は私たちに牛肉を与えてくれます」

→ Pigs don't give us beef. They give us pork.

1. The sun rises in the west. 「太陽は西から昇ります」
→ _____
2. Spiders have six legs. 「クモには 6 本の足があります」
→ _____
3. The earth goes around the moon. 「地球は月の周りを回っています」
→ _____
4. Deserts have a lot of water. 「砂漠にはたくさんの水があります」
→ _____

Grammar Points

まずはこれを覚えよう!

I'm from Washington, D.C. 「私はワシントン DC 出身です」
Patricia speaks French. 「パトリシアはフランス語を話します」
Call me Bob. 「私をボブと呼んでください」

● be 動詞の基本語順

主語 (誰が)	be 動詞	どうだ	
I	am	from Washington, D.C.	「私はワシントン DC 出身です」
You	are	very beautiful.	「あなたはとても美しいです」
This book	is	interesting.	「この本はおもしろいです」

[否定文] This book **isn't** interesting. 「この本はおもしろくありません」

[疑問文] **Is** this book interesting? 「この本はおもしろいですか」

● 一般動詞の基本語順

主語が He/She/It または単数の名詞の場合は、一般動詞に (e)s が付きます。

主語 (誰が)	一般動詞	何を／に	
I	like	pizza.	「私はピザが好きです」
Patricia	speaks	French.	「パトリシアはフランス語を話します」

[否定文] Patricia **doesn't speak** French. 「パトリシアはフランス語を話しません」

[疑問文] **Does** Patricia **speak** French? 「パトリシアはフランス語を話しますか」

● 命令文

動詞の原形から文を始めます。

Call me Bob. 「私をボブと呼んでください」

Let's have dinner together. 「一緒に夕食を**食べ**ましょう」

[否定の命令文 (禁止)] **Don't be** late. 「遅刻してはいけません」

Grammar Check

A () 内の a～c から適当なものを選び、○で囲みましょう。

CheckLink

1. **A:** This DVD (**a.** is **b.** has **c.** are) boring.
B: You're right. (**a.** We watch **b.** Let's watching **c.** Let's watch) something else.
2. **A:** Jack (**a.** breakfast doesn't eat **b.** don't eat breakfast **c.** doesn't eat breakfast).
B: I know. He (**a.** gets up **b.** doesn't get up **c.** isn't get up) early enough.
3. **A:** The bus leaves at 7:00 a.m. (**a.** Don't late **b.** Don't be late **c.** You don't late).
B: (**a.** Don't worry **b.** No worry **c.** You're not worried). I am never late.
4. **A:** Oh, no! I (**a.** am not having **b.** not have **c.** don't have) my textbook today.
B: Well, the class (**a.** doesn't start **b.** is start **c.** starts) for 15 minutes. You still (**a.** are **b.** have **c.** make) time to make copies of the next unit. Here, take my book. But (**a.** back **b.** be back **c.** you back) before the class starts.

B 例にならって下線部の間違いを指摘し、正しい情報に直しましょう。

[例] Pigs give us beef. 「豚は私たちに牛肉を与えてくれます」

→ Pigs don't give us beef. They give us pork.

1. The sun rises in the west. 「太陽は西から昇ります」
→ _____
2. Spiders have six legs. 「クモには 6 本の足があります」
→ _____
3. The earth goes around the moon. 「地球は月の周りを回っています」
→ _____
4. Deserts have a lot of water. 「砂漠にはたくさんの水があります」
→ _____

Challenge Reading

A 英文を読み、1～3の内容が正しい場合はTを、間違っている場合はFを○で囲みましょう。

CheckLink DL 05 CD 05

What to Call People

Many Japanese people use Mr., Mrs., or Ms. before a person's first name, such as Mr. Bill, Mrs. Susan, or Ms. Kate. This sounds strange to Americans and people from other English-speaking countries. In English, don't put anything in front of a first name. In a formal situation, use Mr., Mrs., or Ms. before a person's last name, such as Mr. Smith, Mrs. Jones, or Ms. McDonald. In an informal situation, call people by their first name. If you're not sure what to call someone, play it safe and use the formal way.

Notes • formal「かしこまった、堅苦しい」 • play it safe「大事（安全策）をとる」

1. In English it is unnatural to put Mr., Mrs., or Ms. before a person's first name. (T / F)
2. Use Mr., Mrs., or Ms. in formal situations. (T / F)
3. If you don't know what to call someone, use their first name. (T / F)

B もう一度英文を読み、命令文の書き出しの動詞を5つ見つけて○で囲み、以下の□に✓を入れましょう。

▶ 見つけられましたか？ □ Yes ☺ / □ No ☹

Time Out

英語のニックネームいろいろ

英語でも日本語と同じように親しい間柄ではニックネームで呼び合います。単なる短縮形ではないニックネームもあるので知っておくと便利です。男性の名前の例としては William ⇒ Bill、Anthony ⇒ Tony、Michael ⇒ Mike、Robert ⇒ Bob などが、女性の名前の例としては Margaret ⇒ Meg、Katherine ⇒ Kate、Elizabeth ⇒ Beth または Liz、Deborah ⇒ Debbie などがあります。

Express Yourself

A ビルが自己紹介しています。英文を読んで内容を理解しましょう。

DL 06 CD 06

Hello. My name is Bill Blake. I'm from Washington, D.C. I'm 25 years old. I work for an international company in Tokyo. I'm honest and hard-working. In my free time I like to read novels and play the guitar. I'm also interested in traveling. I don't like cooking or doing laundry.

B ビルの自己紹介の英文を参考にして、自分自身を紹介する英文を書いてみましょう。Checklistの項目をすべて含めるようにしましょう。

Checklist

☐ 名前	My name is...
☐ 出生地	I'm from...
☐ 年齢	I'm... years old.
☐ 大学名	I'm a student at... / I go to... / I study at...
☐ 性格	I am... and...
☐ 趣味	My hobbies are... and... / I like... and...
☐ 他に興味があること	I'm also interested in...
☐ 好きではないこと	I don't like... or...

Hello. My name is _____. I'm from _____.

I'm _____.

_____.

Express Plus

▶ 自分自身について、もう少し追加情報を書いてみましょう。14ページの基本語順を参考に、動詞を使って表現してみましょう。

_____.

_____.

_____.

Challenge Reading

A 英文を読み、1～3の内容が正しい場合はTを、間違っている場合はFを○で囲みましょう。

CheckLink DL 05 CD 05

What to Call People

Many Japanese people use Mr., Mrs., or Ms. before a person's first name, such as Mr. Bill, Mrs. Susan, or Ms. Kate. This sounds strange to Americans and people from other English-speaking countries. In English, don't put anything in front of a first name. In a formal situation, use Mr., Mrs., or Ms. before a person's last name, such as Mr. Smith, Mrs. Jones, or Ms. McDonald. In an informal situation, call people by their first name. If you're not sure what to call someone, play it safe and use the formal way.

Notes • formal「かしこまった、堅苦しい」 • play it safe「大事（安全策）をとる」

1. In English it is unnatural to put Mr., Mrs., or Ms. before a person's first name. (T / F)
2. Use Mr., Mrs., or Ms. in formal situations. (T / F)
3. If you don't know what to call someone, use their first name. (T / F)

B もう一度英文を読み、命令文の書き出しの動詞を5つ見つけて○で囲み、以下の□に✓を入れましょう。

▶ 見つけられましたか？ □ Yes ☺ / □ No ☹

Time Out

英語のニックネームいろいろ

英語でも日本語と同じように親しい間柄ではニックネームで呼び合います。単なる短縮形ではないニックネームもあるので知っておくと便利です。男性の名前の例としては William ⇒ Bill、Anthony ⇒ Tony、Michael ⇒ Mike、Robert ⇒ Bob などが、女性の名前の例としては Margaret ⇒ Meg、Katherine ⇒ Kate、Elizabeth ⇒ Beth または Liz、Deborah ⇒ Debbie などがあります。

Express Yourself

A ビルが自己紹介しています。英文を読んで内容を理解しましょう。

DL 06 CD 06

Hello. My name is Bill Blake. I'm from Washington, D.C. I'm 25 years old. I work for an international company in Tokyo. I'm honest and hard-working. In my free time I like to read novels and play the guitar. I'm also interested in traveling. I don't like cooking or doing laundry.

B ビルの自己紹介の英文を参考にして、自分自身を紹介する英文を書いてみましょう。Checklistの項目をすべて含めるようにしましょう。

Checklist

☐ 名前	My name is...
☐ 出生地	I'm from...
☐ 年齢	I'm... years old.
☐ 大学名	I'm a student at... / I go to... / I study at...
☐ 性格	I am... and...
☐ 趣味	My hobbies are... and... / I like... and...
☐ 他に興味があること	I'm also interested in...
☐ 好きではないこと	I don't like... or...

Hello. My name is _____. I'm from _____.

I'm _____.

_____.

Express Plus

▶ 自分自身について、もう少し追加情報を書いてみましょう。14ページの基本語順を参考に、動詞を使って表現してみましょう。

